

# エアコン設置すすむ！

## 国が本気になれば実現する！次は少人数学級だ！！

普通教室空調(冷房)設備設置状況 (都道府県別)  
( )内は2018年度

| 都道府県名 | 小中学校        | 特別支援学校      |
|-------|-------------|-------------|
| 北海道   | 0.8(0.3)%   | 2.2(1)%     |
| 青森県   | 5.6(2.9)%   | 8.7(9.2)%   |
| 岩手県   | 20.5(1.1)%  | 20.6(12.4)% |
| 宮城県   | 34.5(4.1)%  | 35.2(30.3)% |
| 秋田県   | 18.7(1.8)%  | 41.5(40.6)% |
| 山形県   | 55.4(17.4)% | 76.6(75.2)% |
| 福島県   | 81(65.1)%   | 56.9(49.7)% |
| 茨城県   | 99.2(50.8)% | 100(78.7)%  |
| 栃木県   | 98.3(73.3)% | 100(100)%   |
| 群馬県   | 99.5(85.7)% | 100(90.1)%  |
| 埼玉県   | 96(76)%     | 100(100)%   |
| 千葉県   | 73.7(44.5)% | 99.7(98.1)% |
| 東京都   | 100(99.9)%  | 100(100)%   |
| 神奈川県  | 98.1(79)%   | 100(100)%   |
| 新潟県   | 75.5(12.9)% | 100(49.5)%  |
| 富山県   | 71.9(27.6)% | 100(100)%   |
| 石川県   | 62.6(44.6)% | 100(67.5)%  |
| 福井県   | 99.9(86.5)% | 100(100)%   |
| 山梨県   | 83.1(65.6)% | 100(98.4)%  |
| 長野県   | 48.7(3.7)%  | 92.6(40.7)% |
| 岐阜県   | 89.7(55.2)% | 100(100)%   |
| 静岡県   | 46.5(7.9)%  | 100(51.2)%  |
| 愛知県   | 82.9(35.7)% | 99(55)%     |
| 三重県   | 77.8(32.8)% | 100(99.5)%  |
| 滋賀県   | 100(82.8)%  | 98.2(69.8)% |
| 京都府   | 96.5(84)%   | 100(100)%   |
| 大阪府   | 97.5(77.3)% | 100(100)%   |
| 兵庫県   | 81.9(58.8)% | 100(88.9)%  |
| 奈良県   | 97.1(7.4)%  | 99.6(99.4)% |
| 和歌山県  | 89.4(44.5)% | 100(100)%   |
| 鳥取県   | 49.5(23.6)% | 100(98.4)%  |
| 島根県   | 83.4(27.4)% | 100(99.3)%  |
| 岡山県   | 55.9(26)%   | 97.9(95.8)% |
| 広島県   | 75.4(45.2)% | 100(100)%   |
| 山口県   | 57.9(17.6)% | 100(100)%   |
| 徳島県   | 95.5(38.9)% | 100(95.8)%  |
| 香川県   | 100(97.7)%  | 100(100)%   |
| 愛媛県   | 58(5.9)%    | 100(100)%   |
| 高知県   | 56.5(19)%   | 100(100)%   |
| 福岡県   | 96.4(65.5)% | 100(100)%   |
| 佐賀県   | 85.8(47.2)% | 96.6(91.7)% |
| 長崎県   | 55(8.6)%    | 91.4(80.6)% |
| 熊本県   | 86.8(32.4)% | 100(100)%   |
| 大分県   | 97.2(33.8)% | 100(92.2)%  |
| 宮崎県   | 45.6(26.7)% | 100(96.4)%  |
| 鹿児島県  | 54(35.8)%   | 97.8(97.7)% |
| 沖縄県   | 91.7(79.6)% | 100(100)%   |
| 全国    | 77.1(49.6)% | 89.7(81)%   |

文科省報道発表より抜粋

2018年10月、冷房設置推進のための補正予算817億円が計上されました。(同じくして危険なブロック塀の補修費用も232億円)ブロック塀・冷房設備対応臨時特別交付金として、費用の3分の1を各自自治体に補助するものです。これは、1年限りです。文科省は2019年7月までに冷房の整備を目指すとしていました。自治体によって設置率にばらつきはあるものの、2018年度からの設置率は格段に上がっています。ブロック塀は大阪北部地震を、冷房の設置は愛知県での熱中症による児童死亡事故を受けてのもの。小中学校は、設置者が市町村であるため、財政難を理由に

「子どもたちには我慢が必要だ。われわれ(議員)の子どもの頃はなかった」「今の子どもにこそ我慢が必要だ」などの意見が議会を席巻し、なかなか冷房設置が進まないといった経緯がありました。香川県では、2010年に観音寺市、丸亀市、宇多津町が冷房設備の導入を決めています。「教室に冷房設備を」と多くの署名を議会に届けた市民・町民の声も議会を動かしました。そして、徐々に香川県全体に広がっていきます。各自自治体が、子どもたちの医療費無償と同じく、少子化・過疎化対策として進めていきました。

教育行政の政策として全国トップレベルとして名をあげることがない香川県としては誇るべきことです。残念なことに、ブロック塀・冷房設備ともに、尊い子どもの命が失われています。2018年6月と7月に立て続けに起きたこれらの事故は、大きな市民の声になりました。このような重大な事故が起きないという国の政策が動かないという現実があります。

### 声をあげましょう

「保育園落ちた、日本死ね!」の匿名のブログが、大きな世論を動かし、少子化対策、労働力不足の政策の一つとして就学前教育が一部無償化されます。一方、2014年2月の国会で、全学年への少人数学級実現への質問で、安倍首相は、「実現に向けて鋭意努力する」と答弁しました。あれから5年が経ちます。国の政策は、小1から前進していません。待ちきれない各自自治体が、独自の努力で少人数学級を進めています。香川県では、「本来は(定数改善は)国がするもの」として、「小5小6中2中3が条件付の少人数学級を認める」とどまっています。

2019年3月、高松市の大西市長は、高松市の中学生の医療費を無償にする方針を表明しました。大西市長は、これまでの財政を逼迫する」と否定的でした。医療・教育関係者や市民が署名活動や陳情を粘り強く続けました。市民の声が政策を動かしたといえます。1学級の人数がどれくらいで、それが、どれくらい子どもたちの学力に影響しているかということは、保護者でさえ実感としてはわからないのではないのでしょうか。特別なニーズのある子どもたちの不具合があっても、それは、その個人に起因するものとしてとらえられがちです。香教組は、毎年「全国教育署名」に取り組んでいます。かつてこの署名が、40人学級を実現しました。私たちの声を直接議会に届ける手段が「署名」です。教員の私たちが、目の前にいる子どもたちのために、「声をあげましょう」署名にご協力ください。

### 署名が声を上げる手段

## 香川教育

発行所  
高松市田村町1033-3  
TEL (087) 867-4797  
FAX (087) 867-6446  
kakyoso@kakyoso.com  
香川県教職員組合  
定価 1部50円 1月100円  
組合員の購読料は組合費に含む

香教組ホームページ  
http://kakyoso.com/

9月19日、文科省は9月1日現在の全国エアコン設置率を公表しました。香川県は、小中学校普通教室の設置率が2018年度97.7%から2019年の100%となりました。

### インクルーシブは環境の整備から

こころ型学力の上位を占める北欧は、1クラス24人以下です。「特別なニーズがある」と声をあげれば、生活支援員が個人に配置されます。このシステムは、市民の要求により実現されました。

障害児教育が特別支援教育になり、10年が経ちます。インクルーシブ教育が推進されていますが、環境の改善を進めず、制度だけを導入しようとしているのではないのでしょうか。「これは不可能だ! 人的・物質的配置を!」と声をあげましょう。



2019年8月25日発行

「給与明細の引き落としの項目が「香教保険A」から「学生協保険」に替わります。

「そうせざるを得ない」行動・行為として受け止めることが大切な時代が来ています。その上で、社会とどのようにつながっていくかを一緒に考えていく必要があります。

子どもたちの  
自尊心や居場  
所感が重要ポイ

静寂が続く教室。突然、「こんこんこん」と音を立てる。やたらと高いところが好き。人と人との距離が近すぎる。落ち着きがない。整理整頓ができない。こんな子はいませんか。

ません。子どもが欲しい愛情と保護者がかかる愛情にずれがあり、これが継続的に続くことが「愛着」に課題ができますと考えられています。

きるドクターは少ないそうです。（短時間の診断では、生活が見えにくい）

発達障害のある子は、育てにくい「愛着障害」になりやすいのですが、「過干渉」でも起こりうることも見逃せ

秋募集が始まります！お問い合わせはここへ！

帳簿の点検。人は思い込みや間違いをするもの、公簿として外的に点検は必要。これは納得。それなら、点検だけに来ればいい▼指導案。ねらいだけを提示する自治体・学校が増えているものの、正式なものが必要とするところもある。指導主事なら、授業の様子を見てねらいが分かるのではないか。指導する立場のはずだから▼教員は、普段からがんばっている。それなのに、さらにがんばれと言われる。学校訪問は、教員のがんばっている姿をみるのだと言った指導主事がいた▼それなら来なくてよい。がんばっていることはわかっているのだから

▼指導主事もかつては現場の教員。過酷な現場をわかつているはず。それでも、「やめられない止まらない」のはなぜなのだろうか。誰のための学校訪問か。

# 負担軽減を！

教委による学校訪問が目白押し。すでに終わった学校は安堵していることだろう▼はて、なぜ安堵しなくてはならないのか。誰に対して何のためののか▼始業前から学校訪問なのか▼指導主事が校内をうろうろ。授業中に大行列のようにぞろぞろ廊下を歩き、教室に入る▼子どもたちの集中力が切れる。集中力が切れない学級は素晴らしいとされる。切らしているのは、あなた方では？そもそも子どもたちの集中力は短いもの▼環境整備が行き届いていると評価される。「あなた方が来るまでに、子どもも教員も必死でお掃除をしたよ」お客様が来るときは、家庭でも掃除をするというけれど、教員も子どもたちもお客様は望んでいない▼諸

### 小黑板